

施策 3 1 4

水産業の振興

主担当部局：農林水産部

県民の皆さんとめざす姿

県内産の魚介類などを安定的に供給できる希望ある水産業・漁村が実現され、県民の皆さんは豊かな水産物等をとおして水産県であることのすばらしさを実感しています。

現状と課題

- 水産資源・漁業生産の減少、漁業者の高齢化と急速な減少および水産物消費の低迷など、水産業・漁村を取り巻く状況が厳しさを増しています。
- 東日本大震災で被害を受けた県内の水産業を復興するとともに、近い将来に発生の可能性が指摘される大型地震による大規模災害への備えが重要となっています。
- 漁業協同組合（漁協）が水産業振興の中核的な役割を果たせるよう、引き続き県1漁協に向けて漁業協同組合連合会（漁連）等と連携して合併促進の取組を進める必要があります。
- 漁場の環境保全、資源管理および水産物の付加価値向上への取組等を進めるとともに、県民の皆さんが県内産の魚介類を購入しやすくなる地域内流通の仕組みの充実を図る必要があります。
- 東日本大震災をふまえた安全・安心な漁村づくりの必要性が高まっていることや、荒天時に係留・陸揚げができる岸壁が不足していることなどから、漁港の整備をさらに進める必要があります。

変革の視点

「三重県水産業・漁村振興指針」に基づき、水産業・漁村のめざす姿を県民の皆さんや関係団体等と共有するとともに、県民の皆さんが期待する水産物などを安定的に供給できる希望ある水産業・漁村が実現されるよう、資源管理の実施による収益性の向上や6次産業化等による付加価値向上などを図ります。

平成 27 年度末での到達目標

県1漁協のもと、さまざまな主体の参加による豊かな海の回復、持続的な水産資源の利用と収益性向上などを図ることにより、県民の皆さんの多様化する期待に応える水産物の安定的な供給が進んでいます。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
主要魚種生産額の全国シェア	7.1% (21年)	7.3% (26年)	海面漁業における主要 18 種の生産額の全国シェア

平成 24 年度の取組方向

- 東日本大震災などの教訓を生かし、災害に強く生産性の高い水産業を構築するため、漁業者自らが経営力を持ち、高い付加価値を生み出す産業をめざし、「地域水産業・漁村振興計画」の策定・実現を支援するとともに、水産業・漁村を総合的にコーディネートできる組織としての県1漁協の実現を促進します。
- 資源管理の徹底等により、持続的な生産が可能な水産業の確立を図るとともに、密漁者に対する監視・取締りの強化に努めます。また、消費者視点の水産物の提供や情報の発信、安全・安心への取組を進めるなど、県民の皆さんが期待する水産物を安定的に供給する体制づくりを進めます。
- 生産者・食品産業事業者・行政等が連携して「みえフードイノベーション」を創出する中で、地域特有の水産資源を活用し、消費者ニーズに対応する商品を開発・提供する取組を進めます。
- 消費者ニーズに対応した養殖技術の開発と普及に取り組み、地域特性に応じた養殖水産物の高品質化などを推進します。また、三重の真珠の復活をめざし、技術開発を進めるとともに、生産者が取り組む再生への取組を支援します。

■ 持続的な生産を支える水産基盤の整備や津波への対応など住民が安心して快適に生活できる漁村の整備を進めます。また、環境にやさしい水産業への取組を進め、藻場・干潟の再生・保全など海の環境浄化機能を最大限発揮させることで、美しく豊かな海を維持し、魚介類の生育環境の改善を進めます。

■ 内水面資源の維持・増大をめざし、アユ等の種苗放流や外来魚の駆除対策等を進めるとともに、魚道整備などの魚類等の生育に適した環境づくりを推進します。

主な事業

- ① 水産業・漁村振興計画策定事業（農林水産部）
【基本事業名：31401 水産業・漁村のマネジメント体制の確立】
（第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1水産業振興費）
当初予算額：(23) 4,000千円 → (24) 3,000千円
事業概要：地域における水産業のあり方や漁村の活性化等について、その方針を定める「地域水産業・漁村振興計画」の策定・実現を支援します。（リーダー育成研修 3回開催予定、ハンズオン支援 10地区実施予定）
- ② 外湾地区合併漁協早期自立支援事業（農林水産部）
【基本事業名：31401 水産業・漁村のマネジメント体制の確立】
（第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 2水産業協同組合指導費）
当初予算額：(23) 91,507千円 → (24) 62,312千円
事業概要：三重外湾漁業協同組合が、漁業者の生産基盤を支えるという本来的な役割を十分に発揮し、漁業・漁村の活性化に貢献できるよう、その経営基盤を早期に確立することを目的に支援を行います。（利子補給、漁業生産基盤施設整備）
- ③ （一部新）産学官連携「みえのリーディング水産商品等」開発事業（農林水産部）
【基本事業名：31402 高い付加価値を生み出す水産業の確立】【一部】
（第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1水産業振興費）
当初予算額：(23) 22,760千円 → (24) 25,112千円
事業概要：マグロ、マダイ、ノリ、アサリといった三重県を代表する水産物について、産学官のさまざまな主体の知識や技術等を結集し、みえフードイノベーションを通じた新たな商品の創出を促進します。（協議会3回開催予定、補助金の交付）
- ④ 資源管理体制・機能強化総合対策事業（農林水産部）
【基本事業名：31402 高い付加価値を生み出す水産業の確立】

（第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費）
当初予算額：(23) 10,392千円 → (24) 9,160千円
事業概要：国の資源管理・漁業補償対策大綱に基づき、水産資源の管理・回復を図るため、漁業者が計画的に資源管理に取り組める体制の構築および支援に取り組みます。（資源管理計画の履行確認、漁獲量把握システム運用、資源量調査の実施）

- ⑤ （新）漁業版就職支援事業（農林水産部）
【基本事業名：31402 高い付加価値を生み出す水産業の確立】
（第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 11水産業経営対策費）
当初予算額：(23) ー千円 → (24) 2,000千円
事業概要：漁村地域では若者の流出による地域の存続が危ぶまれていることから、若者などの水産業への就業・就労を促進するため、漁協が取り組む人材育成や就業・就労支援を行う新たな仕組みづくりを、県と系統組織が支援し、拠点モデルの構築をめざします。（2箇所実施予定）
- ⑥ 県営地域水産物供給基盤整備事業（農林水産部）
【基本事業名：31403 自然と共生する生産性の高い水産業・漁村の構築】
（第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6水産基盤整備費）
当初予算額：(23) ー千円 → (24) 157,500千円
事業概要：台風の大型化等による被害を防ぐため、防波堤・護岸の嵩上げ等を実施し、漁船の安全係留の確保ならびに早期に出漁できる体制の構築を進めます。
- ⑦ 市町営農山漁村地域整備事業（水産基盤整備）（農林水産部）
【基本事業名：31403 自然と共生する生産性の高い水産業・漁村の構築】
（第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6水産基盤整備費）
当初予算額：(23) 195,230千円 → (24) 175,000千円
事業概要：漁村地域のニーズに応じて作成された計画に基づいて、漁港整備や生活環境の向上に必要な整備を実施します。
- ⑧ （新）三重の未来を紡ぎ繋げる漁業振興事業（モデル構築支援水産基盤整備）（農林水産部）
【基本事業名：31403 自然と共生する生産性の高い水産業・漁村の構築】
（第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1水産業振興費）
当初予算額：(23) ー千円 → (24) 325,000千円
事業概要：水環境の悪化が著しく、早急に改善する必要がある内湾の漁場のうち、地域住民ならびに生産者自身の取組だけでは改善が困難な地区について、重点的に漁場の再生を実施することにより、水産物のブランド化や新商品開発等の誘発・加速を図ります。

